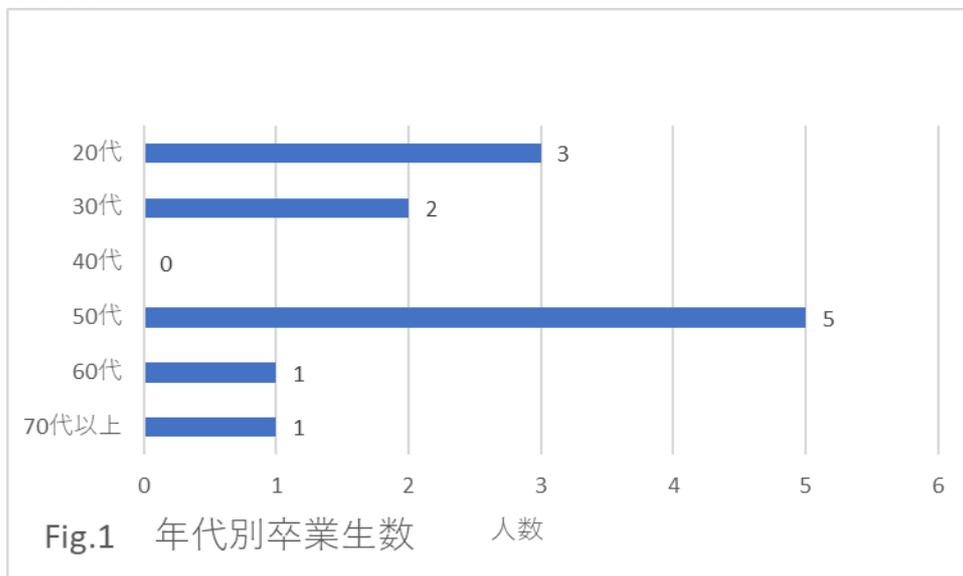


集計結果

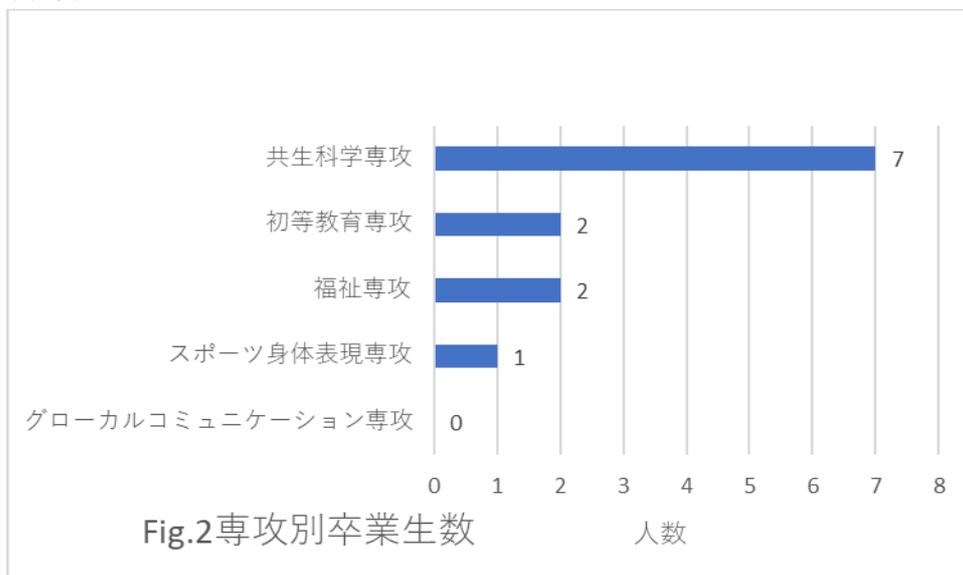
1. アンケート調査に回答した卒業生の属性

アンケート調査に回答した卒業生 12 名の属性は以下のとおりである。

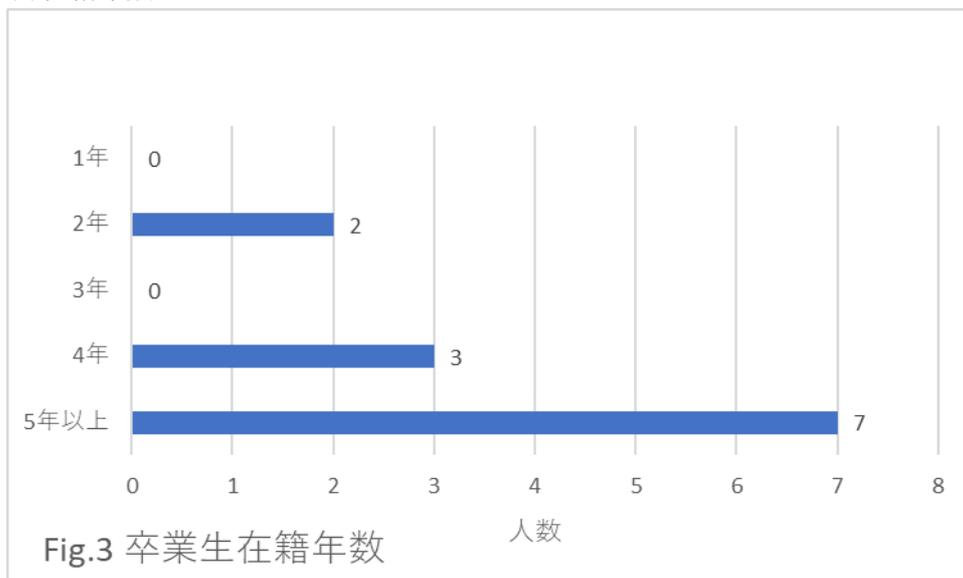
(1)年代



(2)専攻



(3)在籍年数

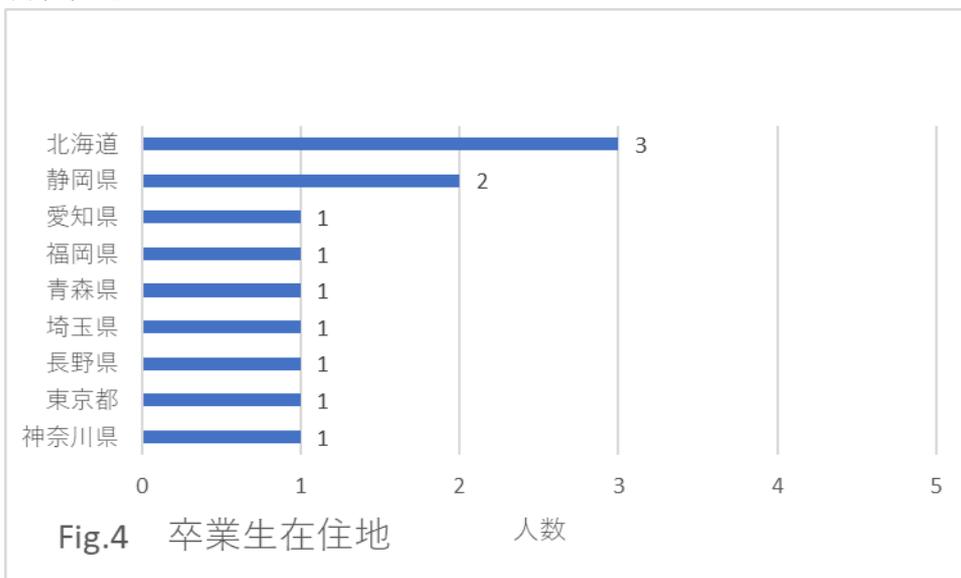


(4)在学中に取得した資格一覧

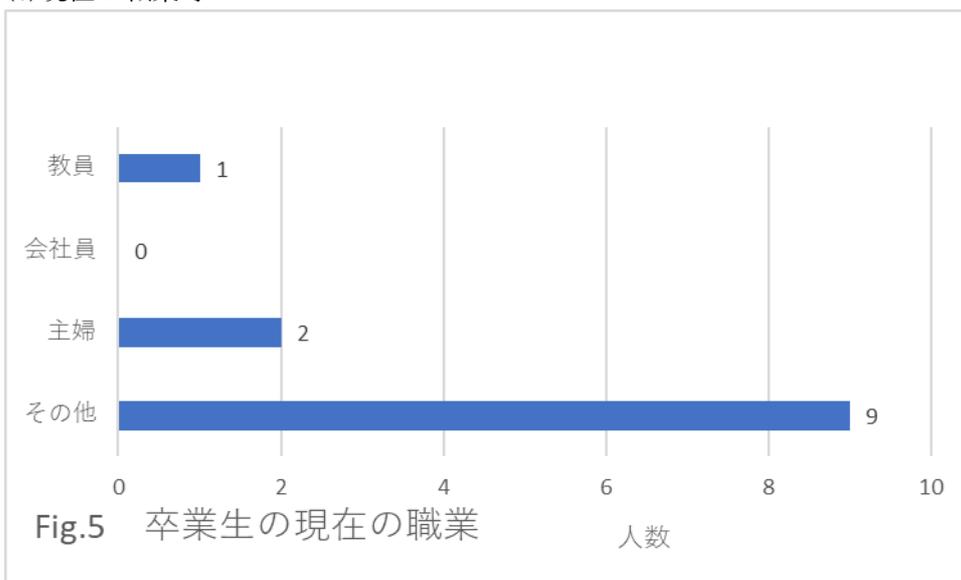
表.1 在学中に取得した資格一覧(複数回答可)

学内で取得できる資格等	人数	学外の講習受講が必要なもの	人数
小学校教諭1種	2	公認心理師	1
中学校教諭1種(社会)	1		
高等学校教諭1種(公民)	1		
中学校教諭1種(保健体育)	1		
高等学校教諭1種(保健体育)	1		
支援教育専門士(履修証明プログラム)	2		
メンタルヘルスアドバイザー(履修証明プログラム)	1		
児童指導員任用資格	1		
ASサポーター(日本自閉症スペクトラム学会)	2		
准学校心理士(日本学校心理士会)	1		

(5) 在住地

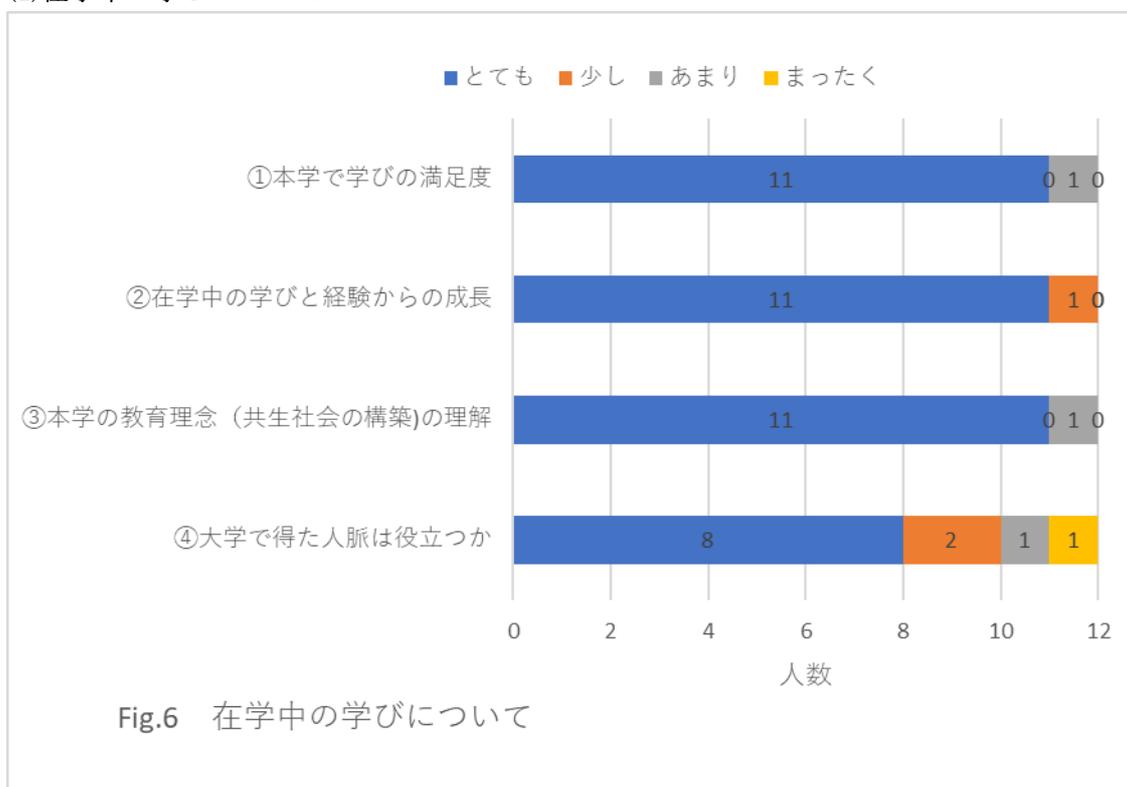


(6) 現在の職業等

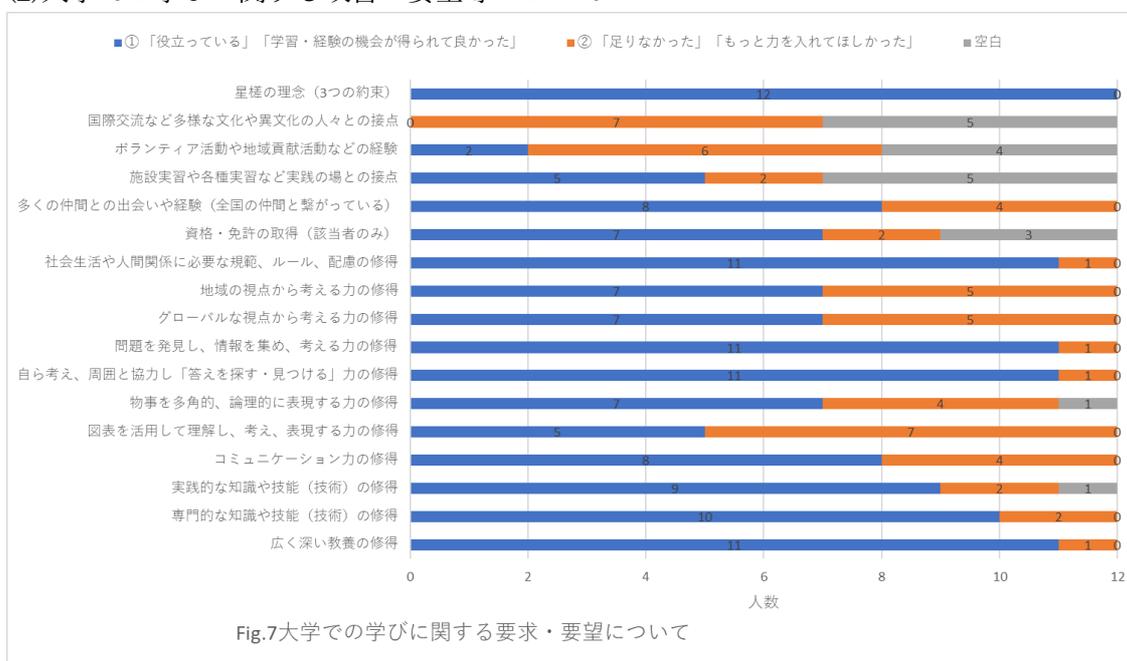


2.大学での学びについて

(1)在学中の学びについて



(2)大学での学びに関する改善・要望等について



(3)自由記述

①具体的な改善や要望等がありましたらお書きください。

・履修状況、成績照会の履修済み単位が分かりにくいです。単位が取得できたら、その分がその都度引かれていくように分かりやすく記載されていたら、ご迷惑を掛けなかったと思います。

・19カリになったことで、家庭科などが2日間から1日間のみになったり、学ぶべきこと実践でやるからこそ身に付くことが、この科目でできなくなると、実際の現場で困ることがあるのでは、と思いました。私は1314カリのため、2日間学ぶことができ、またそのなかでやっておいてよかった！と思うことがありました。大学での経験がとても大きかったので、今後、さらに実践経験が減ることがこれからの教師として必要な経験に影響しないか、気になりました。

・コロナ禍でzoomでのスクリーニングができるようになる前は、テレビ受信でのスクリーニング時に何度も機器トラブルがあった。zoomでのスクリーニングができるようになってよかったと思う。また、オンデマンド対応の科目が増えると、履修したい科目のスクリーニングの日程を気にすることなく履修したい科目の履修ができてよいと思う。

・幅広い分野を学ぶことが星槎大学の良さであるが、もっと知識を深めたいもの（例えば特別支援教育など）が出てきた時にスクリーニングが1日や2日しかないものでは、理解が進まないまま終わってしまうものがあつた。自己学習で進めていくことが通信制の特徴ではあるが、何か一つのテーマについて深められる授業がもっと充実していくと嬉しい。あとは、学生の「孤独感」に寄り添うシステムが整えられてほしい。『学生と教員』『学生と事務局』の繋がりだけでなく、学生同士の繋がりをもっと深めたかった。（この一年間は会場でのスクリーニングが減ったことで学生同士が連絡先を交換することも困難なことが多かった印象である。）

・今年度はコロナでなかなか対面での授業が受けられなく悔しかったです。ぜひまた対面で沢山の学びを得たいと思います。先生方の熱意に感激した場面が多くあり、星槎大学の学びができたことを嬉しく思います。

・卒論作成でパソコン作業に時間がかかったため、この程度は卒論作成にあたり、学習した方がよいことを事前に教えて欲しかった。

②卒業生への支援（卒業生向けサービスを含む）への要望等がありましたら、お書きください。

・講演会や勉強会などのお知らせ

・全国に広がる星槎グループの特徴を活かして、各地域で開催されるセミナーやイベントなどの情報を発信してほしい。

め現在では、オンライン開催のものが多いが、オンラインだからこそ遠い地域で開催される学びの場にも参加できるのではないかと期待している。

以上